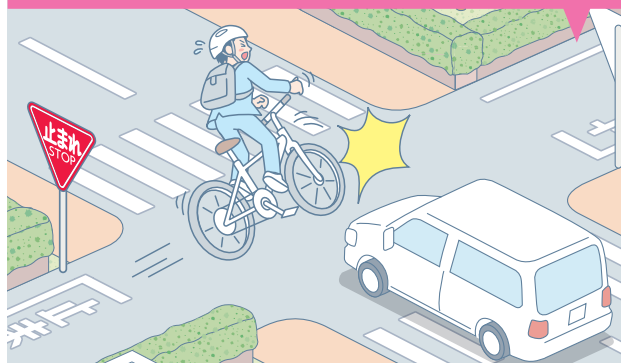


なぜ多い!?

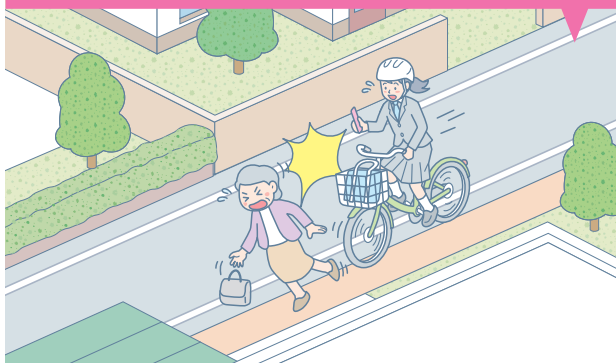
中高生の

自転車事故!

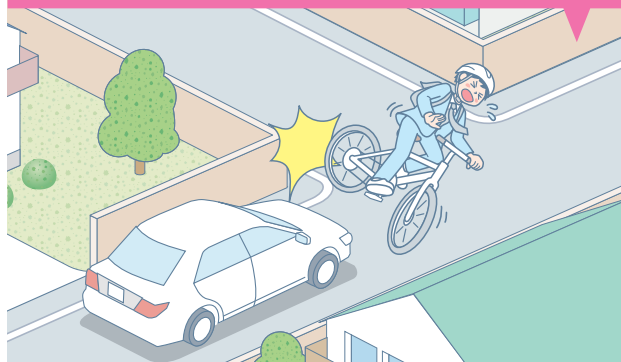
一時停止を守らずに交差点に進出した自転車、クルマと衝突した。



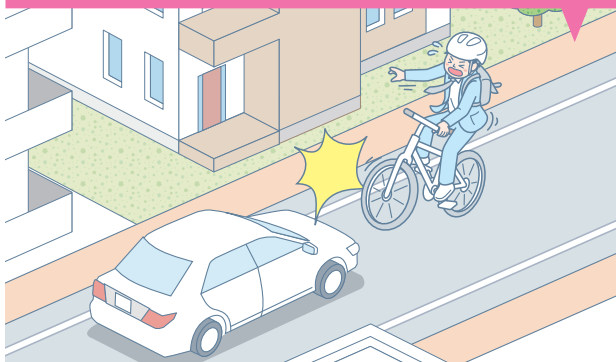
スマートフォンを見ながら運転していた自転車、散歩中の歩行者に追突した。



右折しようとして飛び出した自転車、クルマと衝突した。



道路の右側通行をしていた自転車が、クルマと正面衝突した。

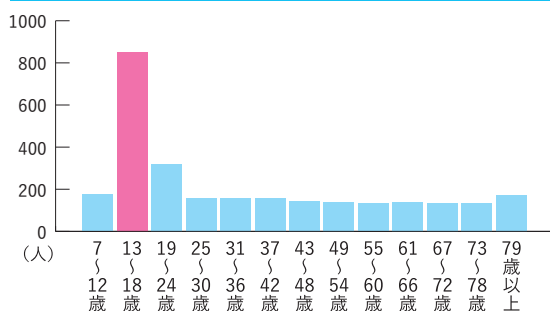


自転車事故が最も多いのは13歳～18歳までの中高生世代!

上の事例は、熊本県内で実際に起きた中学生・高校生の事故です。

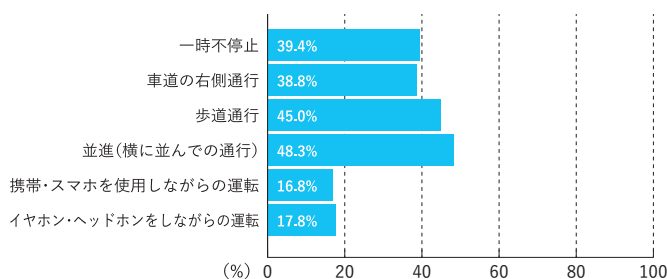
熊本市が高校生を対象に実施したアンケートでは、4人に1人が「事故に遭いそうになった経験がある」と回答しています。

熊本県内での自転車乗車中の死傷者数(2017年から2021年までの5年間)



自転車利用中にやったことがある行為 (高校生を対象にしたアンケート調査)

対象: 熊本市自転車安全利用モデル校(4校) 調査日: 2023年11月 N=1656



ヘルメットも正しく着用しましょう!



①正しい角度で着用

ヘルメット本来の機能を発揮するためには、正しい角度での着用が必要です。



②左右均等

ヘルメットの先端がまゆ毛の上にくるように角度を合わせます。(額を出さない) 左右の傾きがないかも確認します。



③あご紐の調整

あごとあご紐の間に指を1~2本入れられるくらいに紐の長さを調整します。バックルもしっかり締めます。



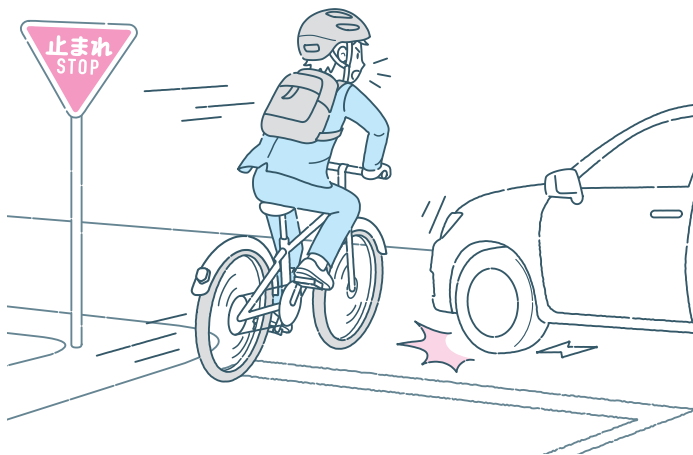
④最終チェック

耳元のねじれやたるみがないかしっかり確認します。



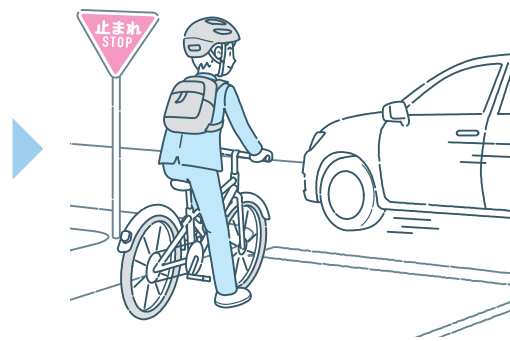
こんな運転していませんか？

一時不停止



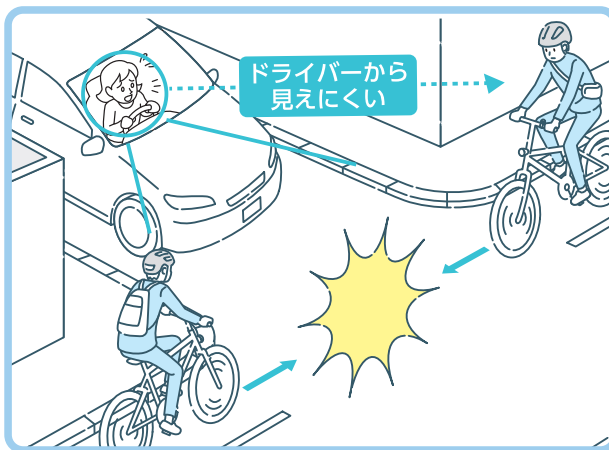
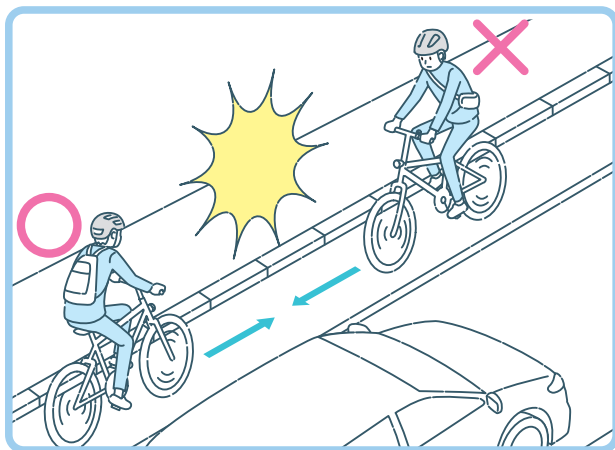
Point!

自転車はクルマと同じ仲間。
一時停止は義務です。

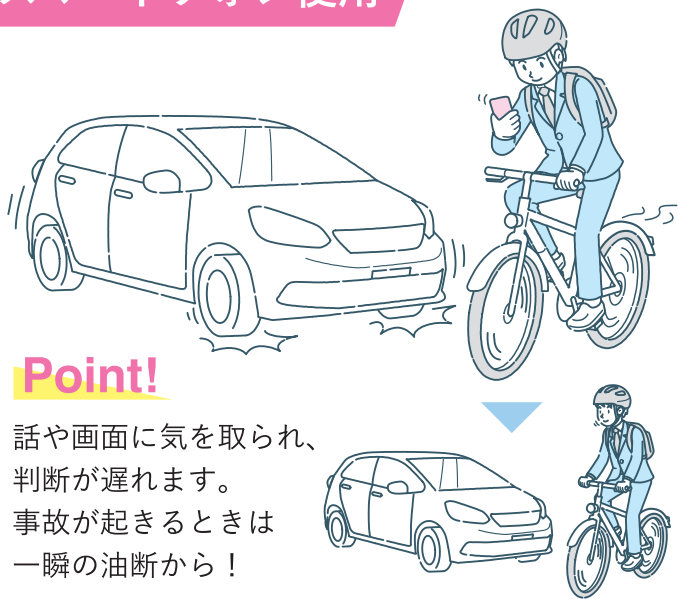


車道の右側を通行

自転車は車道の左側を走るのが基本(原則)です。右側通行はクルマのドライバーからの発見が遅れ、事故につながりやすくなります。



スマートフォン使用



Point!

話や画面に気を取られ、
判断が遅れます。
事故が起きるときは
一瞬の油断から！

ベル乱用

むやみにならすのは道路交通法違反。
歩道を走るときは歩行者を優先して、
安全な速度で通行します。



自転車安全利用五則

- ① 車道が原則、左側を通行
歩道は例外、歩行者を優先
- ② 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
- ③ 夜間はライトを点灯
- ④ 飲酒運転は禁止
- ⑤ ヘルメットを着用

自転車の
交通指導取締り
強化中！

